

**指定管理者モニタリング
令和7年度事業 最終評価**

施 設 名	野塩多世代交流施設 えーるプラザ野塩
施 設 所 管 課	地域振興 部 市民協働 課
指定管理者名	むらさき会
指 定 期 間	令和 5 年 4 月 ～ 令和 10 年 3 月

区分	評 価 項 目	評価(※)
Ⅰ 市民 サー ビス	Ⅰ-① 使用時間、使用日の遵守及び施設等の貸し出しを適切に行っているか。	B (15点)
	Ⅰ-② 利用者の安全確保を適切に行っているか。	
	Ⅰ-③ 窓口等での対応や接遇を適切に行っているか(苦情対応含む)。	
	Ⅰ-④ 市民アンケートを適切に実施しているか。	
Ⅱ 事業 展開	Ⅱ-① 公の施設として、施設の設置目的に沿ったサービスを提供しているか。	B (15点)
	Ⅱ-② 利用人数・利用率・利用料金収入の目標は達成しているか(自主事業含む)。	
	Ⅱ-③ 利用者のニーズに合わせて事業の見直し(縮小・廃止・新規実施など)を行っているか。	
	Ⅱ-④ 適切な情報提供及び利用者増のための広報活動を行っているか。	
	Ⅱ-⑤ 第三者評価や自己評価を適切に実施し、検証内容を運営に活かしているか。	
	Ⅱ-⑥ 指定管理者として主体性をもった事業展開をしているか。また、民間企業等として独自のノウハウを活かしているか。	
Ⅲ 施設 管理 ・ 体制	Ⅲ-① 施設・設備の適切な保守管理を行っているか(清掃、衛生管理、警備、修繕含む)。	B (15点)
	Ⅲ-② 公の施設として記録すべきこと(業務日誌、備品台帳等)の記録管理を適切に行っているか。また、文書は適切に管理・保存しているか。	
	Ⅲ-③ 市や関係団体への報告、連絡、相談等は適切に行っているか。	
	Ⅲ-④ 緊急事態への備えは万全であるか、緊急事態発生時のマニュアル等を作成しているか。	
	Ⅲ-⑤ 法令及び市条例等を遵守しているか(個人情報保護、省エネルギー、省資源等)。また、市の方針に沿った運営を行っているか。	
	Ⅲ-⑥ 適正な人員配置を行い、職員のスキルアップに努めているか。また、情報共有・知識の浸透を徹底しているか。	
Ⅳ 収 支 等	Ⅳ-① 収支計画書に沿った予算執行を行っているか。また、経理に係る事務を適切に行っているか。	B (15点)
	Ⅳ-② 経費削減に向けた取組を行っているか。	
	Ⅳ-③ 年度当初の収支計画と比較し、決算状況は良好であったか。また、前年度決算と比較し、財務状況は健全化しているか。	
	Ⅳ-④ 決算剰余金について、協定等(施設修繕費に充てるなど)に基づいた使途に活用しているか(予定含む)。	

最終評価(※)	コメント
B (60点)	・概ね計画書通りに管理運営を行ったが、市民アンケートや第三者評価が実施できないことや緊急事態発生時のマニュアル未整備など課題がある。所管課の指導とともに次期に向けた体制整備について指定管理者と十分な協議が必要である。 ・地域の実情に合わせての管理運営ができていていると考えるが、市民ニーズの把握に努めていただき運営管理における課題等の洗い出しや把握に努めていただきたい。 ・物価高騰の影響なのか光熱水費の占める割合が高いのが気になるところである。 ・市民アンケート、第三者評価が実施できていないことに課題があり、緊急事態発生時のマニュアルの作成が未了というのは、看過できない。早急な対応を要すると考える。 ・野塩多世代交流施設については、地域住民の交流拠点として、子ども食堂や世代間交流事業など、施設の設置目的に沿った取組を実施している点は評価できる。また、利用者や地域団体との連携を図りながら運営を行っている。一方で、利用者ニーズの把握、事業成果の検証、安全管理体制のさらなる充実などについては改善の余地がある。今後は、施設の特徴を活かした自主的な取組の充実と、安定した運営体制の構築を期待する。

※評価	AA	A	B	C	D
得点	80点以上	70点以上	60点以上	55点以上	55点未満

ただし「AA」及び「A」評価には全4区分においてC及びDが、「B」評価にはDがないこと。